

令和5年度(2023)入学者 授業科目についての留意事項 【学籍番号B25**の学生】

入学後のカリキュラム変更により、カリキュラム表に掲載されている科目と実際に開講される授業が異なる場合があります。原則として入学年度のカリキュラム表が卒業まで適用されるので、科目名の変更や新設廃止等に注意して履修してください。

変更のある科目				変更内容等
区分	科目名	開講 セメスター	必修選択 の別	
(人文社会科学科目)				
変更	経済学B	3,5,7	選択	令和6年度(2024)から「経済学」に名称変更。
(初年次・キャリア教育科目)				
廃止	キャリア開発講座	4	自由	令和6年度(2024)末をもって廃止。
(専門科目)				
廃止	醸造微生物学	5	選択	令和7年度(2025)末をもって廃止。
廃止	食の6次産業化プロデューサー・レベル1	1	自由	令和5年度(2023)末をもって廃止。
廃止	食の6次産業化プロデューサー・レベル2共通	3	自由	令和6年度(2024)末をもって廃止。
廃止	食の6次産業化プロデューサー・レベル2支援	5	自由	令和7年度(2025)末をもって廃止。
変更	動物生命機能調節利用学	5	選択	令和6年度(2024)から「畜産資源利用科学」に名称変更。
変更	畜産資源循環利用学	6	選択	令和6年度(2024)から「家畜生産機能科学」に名称変更。
(他学科専門科目)				
新設	バイオエコノミー理念に基づく地域共創	2,4,6,8	自由	令和6年度(2024)から開講。2023年度以前入学者も履修可能。

令和4年度(2022)入学者 授業科目についての留意事項 【学籍番号B24**の学生】

入学後のカリキュラム変更により、カリキュラム表に掲載されている科目と実際に開講される授業が異なる場合があります。原則として入学年度のカリキュラム表が卒業まで適用されるので、科目名の変更や新設廃止等に注意して履修してください。

変更のある科目				変更内容等
区分	科目名	開講セメスター	必修選択の別	
(人文社会科学科目)				
変更	経済学B	3,5,7	選択	令和6年度(2024)から「経済学」に名称変更。
(初年次・キャリア教育科目)				
廃止	フレッシャーズ・セミナー	1	必修	令和4年度(2022)末をもって廃止。「生物資源科学への招待」に科目内容を統合。必修科目のため、再履修者については、担当教員の指示に従うこと。
廃止	キャリア開発講座	4	自由	令和6年度(2024)末をもって廃止。
(専門基礎科目)				
変更	生物資源科学への招待	1	必修	令和5年度(2023)から授業の概要・計画を変更し開講。再履修者については、講義の履修で対応。
変更	バイオテクノロジーと人類	1	応用(必修) 他学科(選択)	令和5年度(2023)から週時間数2時間(90分)の講義を8回実施して1単位に変更。再履修者については、8回の講義履修に加え課題等で対応。担当教員の指示に従うこと。
変更	食料生産の将来展望	1	生産(必修) 他学科(選択)	令和5年度(2023)から週時間数2時間(90分)の講義を8回実施して1単位に変更。再履修者については、8回の講義履修に加え課題等で対応。担当教員の指示に従うこと。
変更	生物資源と風土	1	環境(必修) 他学科(選択)	令和5年度(2023)から週時間数2時間(90分)の講義を8回実施して1単位に変更。再履修者については、8回の講義履修に加え課題等で対応。担当教員の指示に従うこと。
変更	アグリビジネス概論	1	アグリ(必修) 他学科(選択)	令和5年度(2023)から週時間数2時間(90分)の講義を8回実施して1単位に変更。再履修者については、8回の講義履修に加え課題等で対応。担当教員の指示に従うこと。
変更	生物資源科学と農業生産	2	選択	令和6年度(2024)から「アグリイノベーション概論」に名称変更。開講期を4セメに変更。
変更	数学 I	1	選択	令和5年度(2023)から「数学」に名称変更。
(専門科目)				
廃止	生体調節学概論	6	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「生理学」に科目内容を統合。
廃止	食品栄養学	6	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「生理学」に科目内容を統合。
廃止	食品衛生学	6	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「公衆衛生学(衛生・公衆衛生学)」に科目内容を統合。
廃止	環境生態工学	4	必修	令和5年度(2023)末をもって廃止。「陸水学」に科目内容を統合。必修科目のため、再履修者については、担当教員の指示に従うこと。
廃止	環境毒性化学	4	必修	令和5年度(2023)末をもって廃止。「環境物質水文学(環境物質科学)」に科目内容を統合。必修科目のため、再履修者については、担当教員の指示に従うこと。
廃止	農業制度利用論	6	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「農業・食料政策学Ⅱ」に科目内容を統合。
廃止	森林資源利用学	5	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「森林資源学(森林資源・利用学)」に科目内容を統合。
廃止	醸造微生物学	5	選択	令和7年度(2025)末をもって廃止。
廃止	食の6次産業化プロデューサー・レベル1	1	自由	令和5年度(2023)末をもって廃止。
廃止	食の6次産業化プロデューサー・レベル2共通	3	自由	令和6年度(2024)末をもって廃止。
廃止	食の6次産業化プロデューサー・レベル2支援	5	自由	令和7年度(2025)末をもって廃止。
変更	持続可能な自然環境と社会	2,4,6,8	選択	令和5年度(2023)から「持続可能な地域資源と農村社会」に名称変更。
変更	公衆衛生学	6	選択	令和7年度(2025)から「衛生・公衆衛生学」に名称変更。
変更	生理学	5	選択	令和5年度(2023)から授業の概要・計画を変更。
変更	機器分析実践演習A	5	自由	令和5年度(2023)から授業の概要・計画を変更。
変更	次世代生物生産システム学	7	選択	令和5年度(2023)から開講期を6セメに変更。
変更	生物活性物質化学	7	選択	令和5年度(2023)から開講期を6セメに変更。
変更	環境物質水文学	6	選択	令和5年度(2023)から開講期を5セメに変更。 令和7年度(2025)から「環境物質科学」名称変更。
変更	森林資源学	5	選択	令和7年度(2025)から「森林資源・利用学」に名称変更。
変更	地域資源管理学	5	選択	令和7年度(2025)から「環境・地域政策論」に名称変更。
変更	土壌生態学	5	選択	令和7年度(2025)から「土壌環境学」に名称変更。
変更	陸水学	5	選択	令和5年度(2023)から開講期を4セメに変更。 令和6年度(2024)から授業の概要・計画を変更。
変更	環境科学基礎演習	2	選択	令和5年度(2023)から開講期を1セメに変更。

変更	農業・食料政策学Ⅱ	5	選択	令和7年度(2025)から授業の概要・計画を変更。
変更	動物生命機能調節利用学	5	選択	令和6年度(2024)から「畜産資源利用科学」に名称変更。
変更	畜産資源循環利用学	6	選択	令和6年度(2024)から「家畜生産機能科学」に名称変更。
変更	スマート農業入門	1,3,5,7	選択	令和5年度(2023)から開講期を5セメのみに変更。
(他学科専門科目)				
新設	専門分野と異文化の国際研修A	1~8	自由	令和5年度(2023)から開講。1セメから8セメが対象。
新設	専門分野と異文化の国際研修B	1~8	自由	令和5年度(2023)から開講。1セメから8セメが対象。
新設	バイオエコノミー理念に基づく地域共創	2,4,6,8	自由	令和6年度(2024)から開講。2023年度以前入学者も履修可能。

令和3年度(2021)入学者 授業科目についての留意事項 【学籍番号B23**の学生】

入学後のカリキュラム変更により、カリキュラム表に掲載されている科目と実際に開講される授業が異なる場合があります。原則として入学年度のカリキュラム表が卒業まで適用されるので、科目名の変更や新設廃止等に注意して履修してください。

変更のある科目				変更内容等
区分	科目名	開講 セメスター	必修選択 の別	
(人文社会科学科目)				
変更	経済学B	3,5,7	選択	令和6年度(2024)から「経済学」に名称変更。
(情報科学科目)				
変更	コンピューターリテラシーI	1	必修	令和4年度(2022)から「コンピューターリテラシー」に名称変更。
変更	コンピューターリテラシーII	2	必修	令和4年度(2022)から「情報・データサイエンス基礎」に名称変更。
(初年次・キャリア教育科目)				
廃止	フレッシュヤーズ・セミナー	1	必修	令和4年度(2022)末をもって廃止。「生物資源科学への招待」に科目内容を統合。必修科目のため、再履修者については、担当教員の指示に従うこと。
廃止	キャリア開発講座	4	自由	令和6年度(2024)末をもって廃止。
(専門基礎科目)				
廃止	数学II	2	選択	令和3年度(2021)末をもって廃止。「数学I」に科目内容を統合。
変更	生物資源科学への招待	1	必修	令和5年度(2023)から授業の概要・計画を変更し開講。再履修者については、講義の履修で対応。
変更	バイオテクノロジーと人類	1	応用(必修) 他学科(選択)	令和5年度(2023)から週時間数2時間(90分)の講義を8回実施して1単位に変更。再履修者については、8回の講義履修に加え課題等に対応。担当教員の指示に従うこと。
変更	食料生産の将来展望	1	生産(必修) 他学科(選択)	令和5年度(2023)から週時間数2時間(90分)の講義を8回実施して1単位に変更。再履修者については、8回の講義履修に加え課題等に対応。担当教員の指示に従うこと。
変更	生物資源と風土	1	環境(必修) 他学科(選択)	令和5年度(2023)から週時間数2時間(90分)の講義を8回実施して1単位に変更。再履修者については、8回の講義履修に加え課題等に対応。担当教員の指示に従うこと。
変更	アグリビジネス概論	1	アグリ(必修) 他学科(選択)	令和5年度(2023)から週時間数2時間(90分)の講義を8回実施して1単位に変更。再履修者については、8回の講義履修に加え課題等に対応。担当教員の指示に従うこと。
変更	生物資源科学と農業生産	2	選択	令和6年度(2024)から「アグリイノベーション概論」に名称変更。開講期を4セメに変更。
変更	数学I	1	選択	令和5年度(2023)から「数学」に名称変更。
(専門科目)				
変更	害虫制御学	5	選択	令和6年度(2024)から「応用昆虫学」に名称変更。
変更	細胞工学	6	選択	令和6年度(2024)から「菌類細胞工学」に名称変更。
廃止	生体調節学概論	6	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「生理学」に科目内容を統合。
廃止	食品栄養学	6	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「生理学」に科目内容を統合。
廃止	食品衛生学	6	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「公衆衛生学(衛生・公衆衛生学)」に科目内容を統合。
廃止	環境生態工学	4	必修	令和5年度(2023)末をもって廃止。「陸水学」に科目内容を統合。必修科目のため、再履修者については、担当教員の指示に従うこと。
廃止	環境毒性化学	4	必修	令和5年度(2023)末をもって廃止。「環境物質水文学(環境物質科学)」に科目内容を統合。必修科目のため、再履修者については、担当教員の指示に従うこと。
廃止	農業制度利用論	6	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「農業・食料政策学II」に科目内容を統合。
廃止	森林資源利用学	5	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「森林資源学(森林資源・利用学)」に科目内容を統合。
廃止	醸造微生物学	5	選択	令和7年度(2025)末をもって廃止。
廃止	食の6次産業化プロデューサー・レベル1	1	自由	令和5年度(2023)末をもって廃止。
廃止	食の6次産業化プロデューサー・レベル2共通	3	自由	令和6年度(2024)末をもって廃止。
廃止	食の6次産業化プロデューサー・レベル2支援	5	自由	令和7年度(2025)末をもって廃止。
変更	持続可能な自然環境と社会	2,4,6,8	選択	令和5年度(2023)から「持続可能な地域資源と農村社会」に名称変更。
変更	公衆衛生学	6	選択	令和7年度(2025)から「衛生・公衆衛生学」に名称変更。
変更	生理学	5	選択	令和5年度(2023)から授業の概要・計画を変更。
変更	機器分析実践演習A	5	自由	令和5年度(2023)から授業の概要・計画を変更。
変更	次世代生物生産システム学	7	選択	令和5年度(2023)から開講期を6セメに変更。
変更	生物活性物質化学	7	選択	令和5年度(2023)から開講期を6セメに変更。
変更	環境物質水文学	6	選択	令和5年度(2023)から開講期を5セメに変更。令和7年度(2025)から「環境物質科学」名称変更。
変更	森林資源学	5	選択	令和7年度(2025)から「森林資源・利用学」に名称変更。
変更	地域資源管理学	5	選択	令和7年度(2025)から「環境・地域政策論」に名称変更。
変更	土壌生態学	5	選択	令和7年度(2025)から「土壌環境学」に名称変更。

変更	陸水学	5	選択	令和5年度(2023)から開講期を4セメに変更。 令和6年度(2024)から授業の概要・計画を変更。
変更	環境科学基礎演習	2	選択	令和5年度(2023)から開講期を1セメに変更。
変更	農業・食料政策学Ⅱ	5	選択	令和7年度(2025)から授業の概要・計画を変更。
変更	動物生命機能調節利用学	5	選択	令和6年度(2024)から「畜産資源利用科学」に名称変更。
変更	畜産資源循環利用学	6	選択	令和6年度(2024)から「家畜生産機能科学」に名称変更。
変更	スマート農業入門	1,3,5,7	選択	令和5年度(2023)から開講期を5セメのみに変更。
(他学科専門科目)				
新設	専門分野と異文化の国際研修A	1~8	自由	令和5年度(2023)から開講。1セメから8セメが対象。
新設	専門分野と異文化の国際研修B	1~8	自由	令和5年度(2023)から開講。1セメから8セメが対象。
新設	バイオエコノミー理念に基づく地域共創	2,4,6,8	自由	令和6年度(2024)から開講。2023年度以前入学者も履修可能。

令和2年度(2020)入学者 授業科目についての留意事項 【学籍番号B22**の学生】

入学後のカリキュラム変更により、カリキュラム表に掲載されている科目と実際に開講される授業が異なる場合があります。原則として入学年度のカリキュラム表が卒業まで適用されるので、科目名の変更や新設廃止等に注意して履修してください。

変更のある科目				変更内容等
区分	科目名	開講セメスター	必修選択の別	
(人文社会科学科目)				
変更	経済学B	3,5,7	選択	令和6年度(2024)から「経済学」に名称変更。
(情報科学科目)				
変更	コンピューターリテラシーⅠ	1	必修	令和4年度(2022)から「コンピューターリテラシー」に名称変更。
変更	コンピューターリテラシーⅡ	2	必修	令和4年度(2022)から「情報・データサイエンス基礎」に名称変更。
(初年次・キャリア教育科目)				
廃止	フレッシュャーズ・セミナー	1	必修	令和4年度(2022)末をもって廃止。「生物資源科学への招待」に科目内容を統合。必修科目のため、再履修者については、担当教員の指示に従うこと。
廃止	キャリア開発講座	4	自由	令和6年度(2024)末をもって廃止。
(専門基礎科目)				
廃止	数学Ⅱ	2	選択	令和3年度(2021)末をもって廃止。「数学Ⅰ」に科目内容を統合。
変更	生物資源科学への招待	1	必修	令和5年度(2023)から授業の概要・計画を変更し開講。再履修者については、講義の履修で対応。
変更	バイオテクノロジーと人類	1	応用(必修) 他学科(選択)	令和5年度(2023)から週時間数2時間(90分)の講義を8回実施して1単位に変更。再履修者については、8回の講義履修に加え課題等で対応。担当教員の指示に従うこと。
変更	食料生産の将来展望	1	生産(必修) 他学科(選択)	令和5年度(2023)から週時間数2時間(90分)の講義を8回実施して1単位に変更。再履修者については、8回の講義履修に加え課題等で対応。担当教員の指示に従うこと。
変更	生物資源と風土	1	環境(必修) 他学科(選択)	令和5年度(2023)から週時間数2時間(90分)の講義を8回実施して1単位に変更。再履修者については、8回の講義履修に加え課題等で対応。担当教員の指示に従うこと。
変更	アグリビジネス概論	1	アグリ(必修) 他学科(選択)	令和5年度(2023)から週時間数2時間(90分)の講義を8回実施して1単位に変更。再履修者については、8回の講義履修に加え課題等で対応。担当教員の指示に従うこと。
変更	生物資源科学と農業生産	2	選択	令和6年度(2024)から「アグリノベーション概論」に名称変更。開講期を4セメに変更。
変更	数学Ⅰ	1	選択	令和5年度(2023)から「数学」に名称変更。
(専門科目)				
変更	害虫制御学	5	選択	令和6年度(2024)から「応用昆虫学」に名称変更。
変更	細胞工学	6	選択	令和6年度(2024)から「菌類細胞工学」に名称変更。
廃止	生体調節学概論	6	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「生理学」に科目内容を統合。
廃止	食品栄養学	6	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「生理学」に科目内容を統合。
廃止	食品衛生学	6	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「公衆衛生学(衛生・公衆衛生学)」に科目内容を統合。
廃止	環境生態工学	4	必修	令和5年度(2023)末をもって廃止。「陸水学」に科目内容を統合。必修科目のため、再履修者については、担当教員の指示に従うこと。
廃止	環境毒性化学	4	必修	令和5年度(2023)末をもって廃止。「環境物質水文学(環境物質科学)」に科目内容を統合。必修科目のため、再履修者については、担当教員の指示に従うこと。
廃止	農業制度利用論	6	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「農業・食料政策学Ⅱ」に科目内容を統合。
廃止	森林資源利用学	5	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「森林資源学(森林資源・利用学)」に科目内容を統合。
廃止	醸造微生物学	5	選択	令和7年度(2025)末をもって廃止。
廃止	食の6次産業化プロデューサー・レベル1	1	自由	令和5年度(2023)末をもって廃止。
廃止	食の6次産業化プロデューサー・レベル2共通	3	自由	令和6年度(2024)末をもって廃止。
廃止	食の6次産業化プロデューサー・レベル2支援	5	自由	令和7年度(2025)末をもって廃止。
変更	持続可能な自然環境と社会	2,4,6,8	選択	令和5年度(2023)から「持続可能な地域資源と農村社会」に名称変更。
変更	公衆衛生学	6	選択	令和7年度(2025)から「衛生・公衆衛生学」に名称変更。
変更	生理学	5	選択	令和5年度(2023)から授業の概要・計画を変更。
変更	機器分析実演習A	5	自由	令和5年度(2023)から授業の概要・計画を変更。

変更	次世代生物生産システム学	7	選択	令和5年度(2023)から開講期を6セメに変更。
変更	生物活性物質化学	7	選択	令和5年度(2023)から開講期を6セメに変更。
変更	環境物質水文学	6	選択	令和5年度(2023)から開講期を5セメに変更。 令和7年度(2025)から「環境物質科学」名称変更。
変更	森林資源学	5	選択	令和7年度(2025)から「森林資源・利用学」に名称変更。
変更	地域資源管理学	5	選択	令和7年度(2025)から「環境・地域政策論」に名称変更。
変更	土壌生態学	5	選択	令和7年度(2025)から「土壌環境学」に名称変更。
変更	陸水学	5	選択	令和5年度(2023)から開講期を4セメに変更。 令和6年度(2024)から授業の概要・計画を変更。
変更	環境科学基礎演習	2	選択	令和5年度(2023)から開講期を1セメに変更。
変更	農業・食料政策学Ⅱ	5	選択	令和7年度(2025)から授業の概要・計画を変更。
変更	動物生命機能調節利用学	5	選択	令和6年度(2024)から「畜産資源利用科学」に名称変更。
変更	畜産資源循環利用学	6	選択	令和6年度(2024)から「家畜生産機能科学」に名称変更。
変更	スマート農業入門	1,3,5,7	選択	令和5年度(2023)から開講期を5セメのみに変更。
(他学科専門科目)				
新設	専門分野と異文化の国際研修A	1~8	自由	令和5年度(2023)から開講。1セメから8セメが対象。
新設	専門分野と異文化の国際研修B	1~8	自由	令和5年度(2023)から開講。1セメから8セメが対象。
新設	バイオエコノミー理念に基づく地域共創	2,4,6,8	自由	令和6年度(2024)から開講。2023年度以前入学者も履修可能。

令和元年度(2019)入学者 授業科目についての留意事項 【学籍番号B21**の学生】

入学後のカリキュラム変更により、カリキュラム表に掲載されている科目と実際に開講される授業が異なる場合があります。原則として入学年度のカリキュラム表が卒業まで適用されるので、科目名の変更や新設廃止等に注意して履修してください。

変更のある科目				変更内容等
区分	科目名	開講セメスター	必修選択の別	
(人文社会科学科目)				
廃止	秋田の歴史と文化	1・3 5・7	自由	令和元年度(2019)末をもって廃止。
変更	コミュニケーション入門	2・4 6・8	選択	令和2年度(2020)から開講期を前期(1・3・5・7)に変更。
変更	現代の働く環境	1・3 5・7	選択	令和2年度(2020)から開講期を後期(2・4・6・8)に変更。
変更	経済学B	3.5.7	選択	令和6年度(2024)から「経済学」に名称変更。
(情報科学科目)				
変更	コンピューターリテラシーI	1	必修	令和4年度(2022)から「コンピューターリテラシー」に名称変更。
変更	コンピューターリテラシーII	2	必修	令和4年度(2022)から「情報・データサイエンス基礎」に名称変更。
(初年次・キャリア教育科目)				
廃止	フレッシュヤーズ・セミナー	1	必修	令和4年度(2022)末をもって廃止。「生物資源科学への招待」に科目内容を統合。必修科目のため、再履修者については、担当教員の指示に従うこと。
廃止	キャリア開発講座	4	自由	令和6年度(2024)末をもって廃止。
(専門基礎科目)				
廃止	数学II	2	選択	令和3年度(2021)末をもって廃止。「数学I」に科目内容を統合。
変更	生物資源科学への招待	1	必修	令和5年度(2023)から授業の概要・計画を変更し開講。再履修者については、講義の履修で対応。
変更	バイオテクノロジーと人類	1	応用(必修) 他学科(選択)	令和5年度(2023)から週時間数2時間(90分)の講義を8回実施して1単位に変更。再履修者については、8回の講義履修に加え課題等で対応。担当教員の指示に従うこと。
変更	食料生産の将来展望	1	生産(必修) 他学科(選択)	令和5年度(2023)から週時間数2時間(90分)の講義を8回実施して1単位に変更。再履修者については、8回の講義履修に加え課題等で対応。担当教員の指示に従うこと。
変更	生物資源と風土	1	環境(必修) 他学科(選択)	令和5年度(2023)から週時間数2時間(90分)の講義を8回実施して1単位に変更。再履修者については、8回の講義履修に加え課題等で対応。担当教員の指示に従うこと。
変更	アグリビジネス概論	1	アグリ(必修) 他学科(選択)	令和5年度(2023)から週時間数2時間(90分)の講義を8回実施して1単位に変更。再履修者については、8回の講義履修に加え課題等で対応。担当教員の指示に従うこと。
変更	生物資源科学と農業生産	2	選択	令和6年度(2024)から「アグリノベーション概論」に名称変更。開講期を4セメに変更。
変更	数学I	1	選択	令和5年度(2023)から「数学」に名称変更。
(専門科目)				
新設	スマート農業入門	1・3 5・7	選択	令和2年度(2020)から開講。「他学科専門科目」(2単位)扱いで履修が可能です。5セメを主対象としますがそれ以外でも履修可能です。
新設	起業・事業創造マネジメント論	6	選択	令和2年度(2020)から開講。「他学科専門科目」(2単位)扱いで履修が可能です。
変更	害虫制御学	5	選択	令和6年度(2024)から「応用昆虫学」に名称変更。
変更	細胞工学	6	選択	令和6年度(2024)から「菌類細胞工学」に名称変更。
廃止	生体調節学概論	6	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「生理学」に科目内容を統合。
廃止	食品栄養学	6	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「生理学」に科目内容を統合。
廃止	食品衛生学	6	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「公衆衛生学(衛生・公衆衛生学)」に科目内容を統合。
廃止	環境生態工学	4	必修	令和5年度(2023)末をもって廃止。「陸水学」に科目内容を統合。必修科目のため、再履修者については、担当教員の指示に従うこと。
廃止	環境毒性化学	4	必修	令和5年度(2023)末をもって廃止。「環境物質水文学(環境物質科学)」に科目内容を統合。必修科目のため、再履修者については、担当教員の指示に従うこと。
廃止	農業制度利用論	6	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「農業・食料政策学II」に科目内容を統合。
廃止	森林資源利用学	5	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「森林資源学(森林資源・利用学)」に科目内容を統合。
廃止	醸造微生物学	5	選択	令和7年度(2025)末をもって廃止。

廃止	食の6次産業化プロデューサー・レベル1	1	自由	令和5年度(2023)末をもって廃止。
廃止	食の6次産業化プロデューサー・レベル2共通	3	自由	令和6年度(2024)末をもって廃止。
廃止	食の6次産業化プロデューサー・レベル2支援	5	自由	令和7年度(2025)末をもって廃止。
変更	持続可能な自然環境と社会	2,4,6,8	選択	令和5年度(2023)から「持続可能な地域資源と農村社会」に名称変更。
変更	公衆衛生学	6	選択	令和7年度(2025)から「衛生・公衆衛生学」に名称変更。
変更	生理学	5	選択	令和5年度(2023)から授業の概要・計画を変更。
変更	機器分析実践演習A	5	自由	令和5年度(2023)から授業の概要・計画を変更。
変更	次世代生物生産システム学	7	選択	令和5年度(2023)から開講期を6セメに変更。
変更	生物活性物質化学	7	選択	令和5年度(2023)から開講期を6セメに変更。
変更	環境物質水文学	6	選択	令和5年度(2023)から開講期を5セメに変更。 令和7年度(2025)から「環境物質科学」名称変更。
変更	森林資源学	5	選択	令和7年度(2025)から「森林資源・利用学」に名称変更。
変更	地域資源管理学	5	選択	令和7年度(2025)から「環境・地域政策論」に名称変更。
変更	土壌生態学	5	選択	令和7年度(2025)から「土壌環境学」に名称変更。
変更	陸水学	5	選択	令和5年度(2023)から開講期を4セメに変更。 令和6年度(2024)から授業の概要・計画を変更。
変更	環境科学基礎演習	2	選択	令和5年度(2023)から開講期を1セメに変更。
変更	農業・食料政策学Ⅱ	5	選択	令和7年度(2025)から授業の概要・計画を変更。
変更	動物生命機能調節利用学	5	選択	令和6年度(2024)から「畜産資源利用科学」に名称変更。
変更	畜産資源循環利用学	6	選択	令和6年度(2024)から「家畜生産機能科学」に名称変更。
変更	スマート農業入門	1,3,5,7	選択	令和5年度(2023)から開講期を5セメのみに変更。
(他学科専門科目)				
新設	専門分野と異文化の国際研修A	1~8	自由	令和5年度(2023)から開講。1セメから8セメが対象。
新設	専門分野と異文化の国際研修B	1~8	自由	令和5年度(2023)から開講。1セメから8セメが対象。
新設	バイオエコノミー理念に基づく地域共創	2,4,6,8	自由	令和6年度(2024)から開講。2023年度以前入学者も履修可能。

平成30年度(2018)入学者 授業科目についての留意事項 【学籍番号B20**の学生】

入学後のカリキュラム変更により、カリキュラム表に掲載されている科目と実際に開講される授業が異なる場合があります。原則として入学年度のカリキュラム表が卒業まで適用されるので、科目名の変更や新設廃止等に注意して履修してください。

変更のある科目				変更内容等
区分	科目名	開講 セメスター	必修選択 の別	
(人文社会科学科目)				
廃止	秋田の歴史と文化	1・3 5・7	自由	令和元年度(2019)末をもって廃止。
変更	コミュニケーション入門	2・4 6・8	選択	令和2年度(2020)から開講期を前期(1・3・5・7)に変更。
変更	現代の働く環境	1・3 5・7	選択	令和2年度(2020)から開講期を後期(2・4・6・8)に変更。
変更	経済学B	3,5,7	選択	令和6年度(2024)から「経済学」に名称変更。
(外国語科目)				
新設	基礎英語	1	自由	令和元年度(2019)から開講。 履修・聴講希望の学生は英語担当教員または事務局まで問い合わせてください。
廃止	基礎英語 I	1	自由	平成30年度(2018)末をもって廃止。
廃止	基礎英語 II	2	自由	新設「基礎英語」に科目内容を統合。
(情報科学科目)				
変更	コンピューターリテラシーI	1	必修	令和4年度(2022)から「コンピューターリテラシー」に名称変更。
変更	コンピューターリテラシーII	2	必修	令和4年度(2022)から「情報・データサイエンス基礎」に名称変更。
(初年次・キャリア教育科目)				
廃止	フレッシュヤーズ・セミナー	1	必修	令和4年度(2022)末をもって廃止。「生物資源科学への招待」に科目内容を統合。 必修科目のため、再履修者については、担当教員の指示に従うこと。
廃止	キャリア開発講座	4	自由	令和6年度(2024)末をもって廃止。
(専門基礎科目)				
廃止	数学II	2	選択	令和3年度(2021)末をもって廃止。「数学I」に科目内容を統合。
変更	生物資源科学への招待	1	必修	令和5年度(2023)から授業の概要・計画を変更し開講。 再履修者については、講義の履修で対応。
変更	バイオテクノロジーと人類	1	応用(必修) 他学科(選択)	令和5年度(2023)から週時間数2時間(90分)の講義を8回実施して1単位に変更。 再履修者については、8回の講義履修に加え課題等で対応。担当教員の指示に従うこと。
変更	食料生産の将来展望	1	生産(必修) 他学科(選択)	令和5年度(2023)から週時間数2時間(90分)の講義を8回実施して1単位に変更。 再履修者については、8回の講義履修に加え課題等で対応。担当教員の指示に従うこと。
変更	生物資源と風土	1	環境(必修) 他学科(選択)	令和5年度(2023)から週時間数2時間(90分)の講義を8回実施して1単位に変更。 再履修者については、8回の講義履修に加え課題等で対応。担当教員の指示に従うこと。
変更	アグリビジネス概論	1	アグリ(必修) 他学科(選択)	令和5年度(2023)から週時間数2時間(90分)の講義を8回実施して1単位に変更。 再履修者については、8回の講義履修に加え課題等で対応。担当教員の指示に従うこと。
変更	生物資源科学と農業生産	2	選択	令和6年度(2024)から「アグリイノベーション概論」に名称変更。開講期を4セメに変更。
変更	数学I	1	選択	令和5年度(2023)から「数学」に名称変更。
(専門科目)				
新設	スマート農業入門	1・3 5・7	選択	令和2年度(2020)から開講。 「他学科専門科目」(2単位)扱いで履修が可能です。 5セメを主対象としますがそれ以外でも履修可能です。
新設	持続可能な自然環境と社会	2	選択	令和元年度(2019)から開講。 国際教養大学と共同開講する新設科目です。 「他学科専門科目」(1単位)扱いで履修が可能です。
新設	起業・事業創造マネジメント論	6	選択	令和2年度(2020)から開講。 「他学科専門科目」(2単位)扱いで履修が可能です。
廃止	食品機能学	6	応用選択	令和2年度(2020)末をもって廃止。
変更	害虫制御学	5	選択	令和6年度(2024)から「応用昆虫学」に名称変更。
変更	細胞工学	6	選択	令和6年度(2024)から「菌類細胞工学」に名称変更。

廃止	生体調節学概論	6	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「生理学」に科目内容を統合。
廃止	食品栄養学	6	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「生理学」に科目内容を統合。
廃止	食品衛生学	6	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「公衆衛生学(衛生・公衆衛生学)」に科目内容を統合。
廃止	環境生態工学	4	必修	令和5年度(2023)末をもって廃止。「陸水学」に科目内容を統合。必修科目のため、再履修者については、担当教員の指示に従うこと。
廃止	環境毒性化学	4	必修	令和5年度(2023)末をもって廃止。「環境物質水文学(環境物質科学)」に科目内容を統合。必修科目のため、再履修者については、担当教員の指示に従うこと。
廃止	農業制度利用論	6	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「農業・食料政策学Ⅱ」に科目内容を統合。
廃止	森林資源利用学	5	選択	令和6年度(2024)末をもって廃止。「森林資源学(森林資源・利用学)」に科目内容を統合。
廃止	醸造微生物学	5	選択	令和7年度(2025)末をもって廃止。
廃止	食の6次産業化プロデューサー・レベル1	1	自由	令和5年度(2023)末をもって廃止。
廃止	食の6次産業化プロデューサー・レベル2共通	3	自由	令和6年度(2024)末をもって廃止。
廃止	食の6次産業化プロデューサー・レベル2支援	5	自由	令和7年度(2025)末をもって廃止。
変更	持続可能な自然環境と社会	2,4,6,8	選択	令和5年度(2023)から「持続可能な地域資源と農村社会」に名称変更。
変更	公衆衛生学	6	選択	令和7年度(2025)から「衛生・公衆衛生学」に名称変更。
変更	生理学	5	選択	令和5年度(2023)から授業の概要・計画を変更。
変更	機器分析実践演習A	5	自由	令和5年度(2023)から授業の概要・計画を変更。
変更	次世代生物生産システム学	7	選択	令和5年度(2023)から開講期を6セメに変更。
変更	生物活性物質化学	7	選択	令和5年度(2023)から開講期を6セメに変更。
変更	環境物質水文学	6	選択	令和5年度(2023)から開講期を5セメに変更。 令和7年度(2025)から「環境物質科学」名称変更。
変更	森林資源学	5	選択	令和7年度(2025)から「森林資源・利用学」に名称変更。
変更	地域資源管理学	5	選択	令和7年度(2025)から「環境・地域政策論」に名称変更。
変更	土壌生態学	5	選択	令和7年度(2025)から「土壌環境学」に名称変更。
変更	陸水学	5	選択	令和5年度(2023)から開講期を4セメに変更。 令和6年度(2024)から授業の概要・計画を変更。
変更	環境科学基礎演習	2	選択	令和5年度(2023)から開講期を1セメに変更。
変更	農業・食料政策学Ⅱ	5	選択	令和7年度(2025)から授業の概要・計画を変更。
変更	動物生命機能調節利用学	5	選択	令和6年度(2024)から「畜産資源利用科学」に名称変更。
変更	畜産資源循環利用学	6	選択	令和6年度(2024)から「家畜生産機能科学」に名称変更。
変更	スマート農業入門	1,3,5,7	選択	令和5年度(2023)から開講期を5セメのみに変更。
(他学科専門科目)				
新設	専門分野と異文化の国際研修A	1~8	自由	令和5年度(2023)から開講。1セメから8セメが対象。
新設	専門分野と異文化の国際研修B	1~8	自由	令和5年度(2023)から開講。1セメから8セメが対象。
新設	バイオエコノミー理念に基づく地域共創	2,4,6,8	自由	令和6年度(2024)から開講。2023年度以前入学者も履修可能。
(教職科目)				
新設	教育課程論	3	-	平成30年度(2018)以前入学生は、「教育課程論(特別活動含む)」を履修してください。
新設	特別活動の指導法	3	-	
新設	学校インターンシップ	3	-	令和2年度(2020)から開講。 平成30年度(2018)以前入学生については、同様の内容を「県内学校派遣プログラム」として実施します(単位認定は行われません)。
新設	総合的な学習の時間の指導法	5	-	令和3年度(2021)から開講。 平成30年度(2018)入学生までは免許取得に履修の必要はありませんが、聴講は可能です。
新設	特別支援教育論	5	-	
廃止	教育課程論(特別活動含む)	3	教職必修	令和元年度(2019)末まで開講。 廃止以降も受講希望者がいる場合には開講します。